

2017/6/19

第42回 全国高等学校総合文化祭 産業（工業）部門
2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会 プレ大会 補足説明

横Gコンテストにおける車体の取り扱いについて

横Gコンテストの競技方法につきましては開催要項に記載されていますが、競技中の車体の取り扱いについては下記のとおりとします。

コース板を傾斜させる際、マイコンカーのセンサ基板部分が落下するのを防ぐため、競技中のマイコンカーのセンサ基板部分に競技者自身の手（片手の指1本のみ）を添えても良い。ただし、手を添えても良いのはセンサ基板がコースに接触しながら走行する構造のマイコンカーに限る。

2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会事務局

長野県飯田OIDE長姫高等学校 電子機械工学科 教諭 小池伸一

電話：0265-22-7117 E-mail：42kog-25@nagano-c.ed.jp

2017/7/10

第 42 回 全国高等学校総合文化祭 産業（工業）部門
2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会 プレ大会 補足説明

大会のコースについて

2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会 プレ大会におけるコースは下記のとおりとします。

1. コースは(株)日立ドキュメントソリューションズ管理の公式コースとする。
2. レーンチェンジにポールは設置しない（全 Class 共通）。
3. 予選終了後、決勝の前にコースの走行方向を逆走に変更する。
4. Basic Class 決勝終了後、Advanced Class 決勝までの間に、クロスライン、ハーフラインの位置を変更することがある。
5. コースの全長は 60～70m 程度とする。

2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会事務局

長野県飯田 O I D E 長姫高等学校 電子機械工学科 教諭 小池伸一

電話：0265-22-7117 E-mail：42kog-25@nagano-c.ed.jp

2017/7/10

第 42 回 全国高等学校総合文化祭 産業（工業）部門
2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会 プレ大会 補足説明

控室の電源および電池の充電について

2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会 プレ大会における控室の電源および電池の充電については下記のとおりとします。

1. 選手控室には、選手 1 人あたり最低 1 口の A.C. コンセントを用意する。
2. 会場設備の電源容量および配線の許容電流から、選手 1 人当たりが使用できる電力は 120W 程度までとする。
3. A.C. 電源による電池の充電は可能だが、上記の電力を超えないように配慮すること。
4. 鉛蓄電池等の D.C. 電源を持ち込んでの充電は可能とする。ただし、液漏れ等が生じた場合は当事者の責任とする。

2018 信州総文祭マイコンカーラリー大会事務局
長野県飯田 O I D E 長姫高等学校 電子機械工学科 教諭 小池伸一
電話：0265-22-7117 E-mail：42kog-25@nagano-c.ed.jp